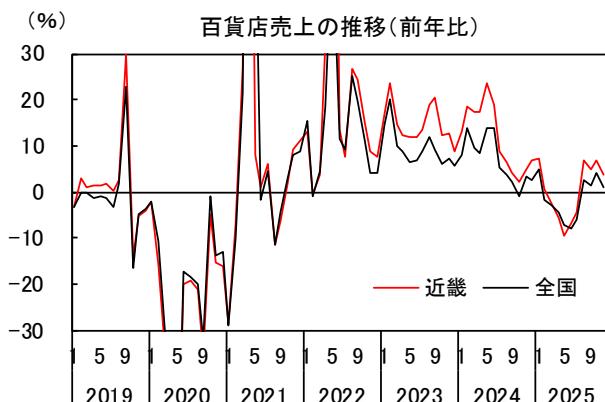
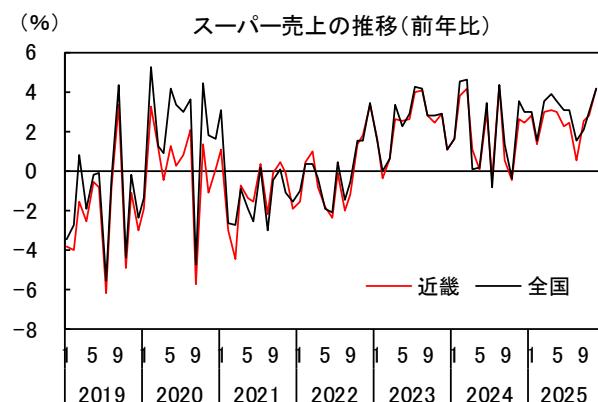


## 関西の景気トピックス【消費関連（25年11月）】

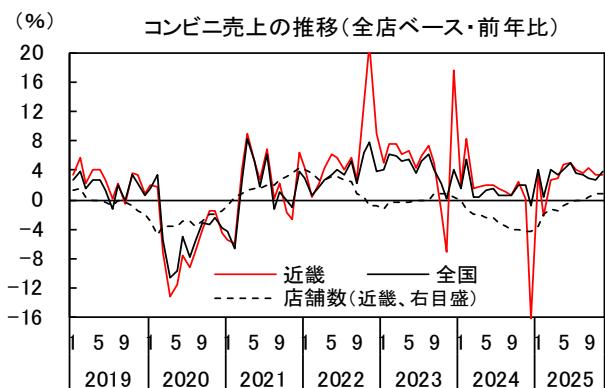
- 25年11月の百貨店売上（経済産業省）は前年比プラス3.7%と4か月連続の増加となった。前年を上回る動きが続いているものの、伸び率は低い。一方、スーパー売上の11月は前年比プラス4.2%と、米価格や食料品価格の高騰などを背景に、売上が前年を上回る動きが続いている。
- コンビニ売上（経済産業省）は、11月は全店ベースで前年比プラス3.4%と9か月連続の増加となった。商品価格の値上げの影響に加え、インバウンド客の増加などもあり、売上の堅調な推移が続いている。
- 住宅着工戸数（国土交通省）の11月は、前年比プラス2.1%と2か月連続の増加となった（3か月移動平均）。4月からの改正省エネ法導入の影響をようやく脱したものの、伸び率はまだまだ小さい。
- 各業界で売上が前年を上回る動きがみられるものの、値上げの影響が大きく、需要の強さを示すものとは言い切れない。インバウンドを擁する百貨店売上の伸び率も低調であり、消費の基調は依然として楽観できない状況である。



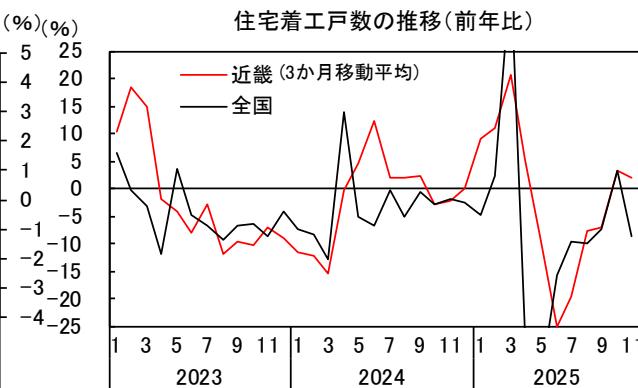
(出所) 経済産業省「大型小売店販売状況」



(出所) 経済産業省「大型小売店販売状況」



(出所) 経済産業省



(出所) 国土交通省「建築着工統計」